

新株式発行並びに株式売出届出目論見書の訂正事項分

平成17年10月
(第1回訂正分)

株式会社SUMCO
(旧会社名 三菱住友シリコン株式会社)

ブックビルディング方式による募集の条件及びブックビルディング方式による売出しの条件等の決定に伴い、証券取引法第7条により有価証券届出書の訂正届出書を平成17年10月25日に関東財務局長に提出しておりますが、その届出の効力は生じておりません。

新株式発行並びに株式売出届出目論見書の訂正理由

平成17年10月12日付をもって提出した有価証券届出書の記載事項のうち、ブックビルディング方式による募集19,200,000株の募集の条件及び募集に関し必要な事項を平成17年10月23日開催の取締役会において決定し、並びにブックビルディング方式による売出し14,400,000株（引受人の買取引受けによる売出し10,020,000株・オーバーアロットメントによる売出し4,380,000株）の売出しの条件及び売出しに関し必要な事項が決定したため、これらに関連する事項及び記載内容の一部を訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出いたしましたので、新株式発行並びに株式売出届出目論見書を訂正いたします。

訂正箇所及び文書のみを記載してあります。なお、訂正部分には____を付し、ゴシック体で表記しております。

第一部【証券情報】

第1【募集要項】

1【新規発行株式】

< 欄外注記の訂正 >

平成17年10月12日開催の取締役会決議によっております。

(注) 1. の番号及び 2. の全文削除

2【募集の方法】

「4 株式の引受け」記載の証券会社（以下「引受人」という。）は平成17年11月7日に決定される引受価額にて買取引受けを行い、当該引受価額と異なる価額（発行価格）で募集（以下「本募集」という。）を行います。引受価額は平成17年10月23日開催の取締役会において決定された発行価額（2,465円）以上の価額となります。引受人は払込期日までに引受価額の総額を当社に払込み、本募集における発行価格の総額との差額は引受人の手取金といたします。当社は引受人に対して引受手数料を支払いません。（略）

< 欄内の数値の訂正 >

「ブックビルディング方式」の「発行価額の総額（円）」の欄：「50,592,000,000」を「47,328,000,000」に訂正

「ブックビルディング方式」の「資本組入額の総額（円）」の欄：「25,296,000,000」を「23,673,600,000」に訂正

「計（総発行株式）」の「発行価額の総額（円）」の欄：「50,592,000,000」を「47,328,000,000」に訂正

「計（総発行株式）」の「資本組入額の総額（円）」の欄：「25,296,000,000」を「23,673,600,000」に訂正

< 欄外注記の訂正 >

3. 発行価額の総額は、商法上の発行価額の総額であります。

4. 資本組入額の総額は、平成17年10月23日開催の取締役会において決定した発行価額中資本に組入れない額に基づき算出した金額であります。

5. 仮条件（2,900円～3,300円）の平均価格（3,100円）で算出した場合、本募集における発行価格の総額（見込額）は59,520,000,000円となります。

3【募集の条件】

(2)【ブックビルディング方式】

< 欄内の数値の訂正 >

「発行価額(円)」の欄：「未定(注)11.」を「2,465」に訂正

「資本組入額(円)」の欄：「未定(注)11.」を「1,233」に訂正

< 欄外注記の訂正 >

9. 仮条件は2,900円以上3,300円以下の価格といたします。

当該仮条件は、事業内容、経営成績及び財政状態、事業内容等の類似性が高い公開会社との比較、価格算定能力が高いと推定される機関投資家等の意見及び需要見通し、現在の株式市場の状況、最近の新規公開株の株式市場における評価並びに上場日までの期間における価格変動リスク等を総合的に検討して決定いたしました。

なお、当該仮条件は変更されることがあります。

当該仮条件による需要状況、上場日までの株式相場の変動等を総合的に勘案した上で、平成17年11月7日に発行価格及び引受価額を決定いたします。

需要の申告の受付に当たって、引受人は、当社株式が市場において適正な評価を受けることを目的に機関投資家等を中心に需要の申告を促す予定であります。

11. 引受価額が発行価額(2,465円)を下回る場合は新株式の発行を中止いたします。また、「第2 売
出要項」記載の国内売出しが中止された場合には、新株式の発行も中止いたします。

12. 「2 募集の方法」の冒頭に記載のとおり、発行価格と平成17年10月25日に公告した発行価額
(2,465円)及び平成17年11月7日に決定する引受価額とは各々異なります。発行価格と引受価額との
差額の総額は、引受人の手取金となります。

13. 新株式に対する配当起算日は、平成17年8月1日といたします。

(注)11.の全文削除

4【株式の引受け】

< 欄内の数値の訂正 >

「引受株式数(株)」の欄の各引受人の引受株式数：「未定」を「大和証券エスエムビーシー株式会社

9,561,600、三菱UFJ証券株式会社6,374,400、みずほ

証券株式会社1,152,000、日興シティグループ証券株式

会社960,000、野村証券株式会社960,000、マネックス・

ビーンズ証券株式会社192,000」に訂正

< 欄外注記の訂正 >

1. 引受人と発行価格決定日(平成17年11月7日)に元引受契約を締結する予定であります。

2. 引受人は、上記引受株式数の内10,000株程度を上限として、全国の販売を希望する引受人以外の証券会社
に販売を委託する方針であります。

(注)1.の全文削除

5【新規発行による手取金の使途】

(1)【新規発行による手取金の額】

< 欄外注記の訂正 >

1. 払込金額の総額は、本募集の引受価額の総額であり、仮条件(2,900円~3,300円)の平均価格
(3,100円)を基礎として算出した見込額であります。

第2【売出要項】

1【売出株式（引受人の買取引受けによる売出し）】

< 欄外注記の訂正 >

6. 売出価額の総額は、仮条件（2,900円～3,300円）の平均価格（3,100円）で算出した見込額であります。

3【売出株式（オーバーアロットメントによる売出し）】

< 欄外注記の訂正 >

4. 売出価額の総額は、仮条件（2,900円～3,300円）の平均価格（3,100円）で算出した見込額であります。

第二部【企業情報】

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

注記事項

【関連当事者との取引】

当連結会計年度（自平成16年2月1日 至平成17年1月31日）

(4) 兄弟会社等

属性	会社等の名称	住所	資本金又は出資金 (百万円)	事業の内容 又は職業	議決権等の 所有（被所 有）割合 (%)	関係内容		取引の 内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
						役員の 兼任等	事業上 の関係				
その他の 関係会社 の子会社	株式会社 柏原機械 製作所	大阪府柏 原市	500	機械等の製 造・販売	-	-	当社製 造設備 の製造 元	製造設備 の購入	5,295	設備関係 支払手形 及び設備 関係未払 金	3,014

(注) 1. 取引金額には消費税等が含まれておりません。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針

製造設備は当社独自の仕様であるため、購入価額は都度交渉の上決定しております。